

学校評価アンケートの結果より

・児童の結果について

1 よくあてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 まったくあてはまらない

全部で16問の質問に答えてもらいました。令和4年度と大きく数値に変化があった質問はなく、学校生活が充実している様子がよくわかりました。いくつか昨年度の数値とともにお伝えします。

1 学校へ行くのが楽しい



3 授業はわかりやすく楽しい



5 先生の話をしっかり聞いている



6 学校の行事や児童会活動は楽しい



7 友だちとなかよくしている



10 先生は、いじめやトラブルなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる



昨年度より、「1よくあてはまる」の数値が下がってしまったのは、下記の質問です。【8】学習の場面だけでなく、委員会活動や学級活動など、意見や考えを発表する場面がたくさんあります。来年は、どんどん練習してできるようになってほしいです。【13】避難訓練を実施する中で、事前事後の指導でより自分のこととして考えられるような声かけをしていきたいと思います。

8 自分の考えや思いを友だちに伝えたり、みんなの前で発表したりできる



13 地震や火事があったとき、自分の命を守るためにどう行動すればいいかわかっている



もっと多くの子どもたちが、「学校に行くのが楽しい。」「授業は、わかりやすい。」と言ってくれるよう、全教職員で、取り組んでいきたいと思います。

・保護者の皆さまの結果について

保護者の皆さまには21問の質問に回答いただきました。児童同様、令和4年度と比較して大きく数値に変化はありませんでした。全体的に、学校の活動に肯定的な評価をいただいていることに、感謝するとともに、不十分だと感じておられる保護者の方々に、評価していただけるよう頑張っていかなければならないと教職員で確認をしました。

1 子どもは、学校が楽しいと言っている



3 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている



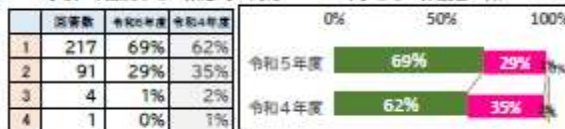
6 学校は、子どもが困っていることについて真剣に対応している



7 子どもは、体育大会・校外学習などの学校行事や色紙作り・運動会、児童会活動が楽しいと言っている



12 学校は、台風などの緊急時の対応について、子どもや保護者に知らせている



15 学校は、保護者が授業などを参観する機会を設けている



2月1日・2日と、北中の生徒会と一緒に、児童会の子どもたちが堅下駅で、ユニセフ募金の協力を呼びかけました。6年生は、クラブ体験をさせていただきました。27日には、中学校生活について生徒指導の先生からお話を聞きます。

幼稚園から小学校、小学校から中学校と段差の解消に、これからもしっかりと子ども、教職員と連携を強めていきたいです。

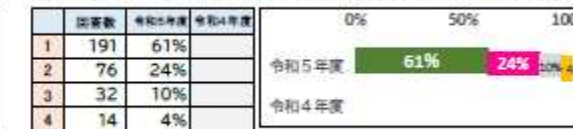
11 学校は幼(保)小中一貫教育を積極的にすすめている



13 学校の施設や設備は、学習環境面で満足している



21 家庭では、子どもたちの登校時の安全のために分団登校は必要であると考えている



校内のトイレがすべて洋式化されました。また、R6年度は、体育館の空調工事が行われます。施設の改善が少し進みそうです。【21】は、新しく付け加えた質問です。分団登校については、必要性を感じておられることがわかりました。お忙しい中、回答へのご協力ありがとうございました。